

AFR オートフラッシング

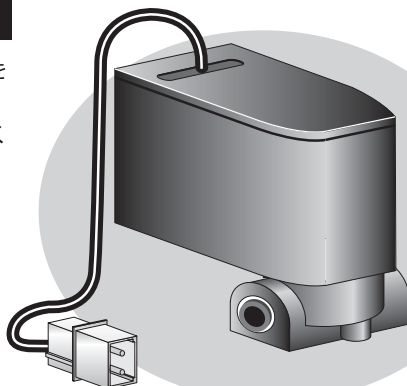
取扱説明書

この度は、マーフィード浄水器用オプションパーツをお求めいただき、誠にありがとうございました。

ご使用になる前に必ず、この取扱説明書をお読みください。

お読みになった後、後日お役に立つことがあります。

大切に保管してください。



特長

- ・不純物、TDS (総溶解度) 除去率アップ
- ・メンブレンの寿命アップ
- ・長期間の使用に耐える設計

メンブレンは定期的な洗浄をすることで寿命アップにつながります。

AFR (オートフラッシング) はメンブレンの洗浄を自動的に行い、さらに不純物、TDS (総溶解度) 除去率を高め、メンブレンの寿命を延ばすことができます。

AFRは、システム始動時又は連続運転時に1時間毎にメンブレン内を洗浄 (フラッシング) します。18秒間のフラッシングにより、メンブレン表面に付着した不純物を洗い流してメンブレンの寿命をのばします。バルブには流量制限機能が備わっており、通常3 (排水): 1 (純水) の割合でバルブの閉め時に作用して排水量をコントロールします。ただし、水圧が低い場合は、排水が多くなる場合があります。

詳 述

材質：ポリプロピレン、EPDM、ステンレス
パワー：24V、50/60Hz、洗浄時220mA、閉め時40mA
口径：2.3mm 耐圧：最高 流量設定：400ml/分

付 属 品

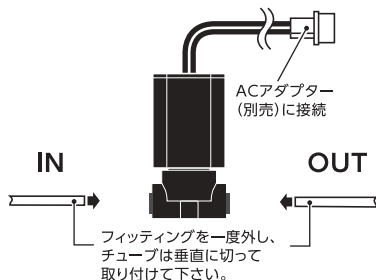
分岐コード

取付方法

浄水器本体の排水バルブを全開(*)にしてAFRのIN側のフィッティング(本体に"IN"の表記がありますのでよく確認して下さい)と浄水器の排水側をハードチューブで接続します。次にAFRのOUT側のフィッティングに今まで使用していたチューブを差し込みます。この時、チューブは垂直に切り、各フィッティングとチューブの接続は、しっかりと根元まで差し込んでください。緩いと水漏れの原因になります。

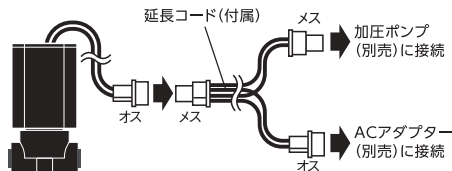
AFRの電源ソケット(オス)にACアダプター(別売)の電源ソケット(メス)を差し込み取り付け完了です。

※エキスパートマリンZ、フレッシュZの場合は排水調整チップを外してください。

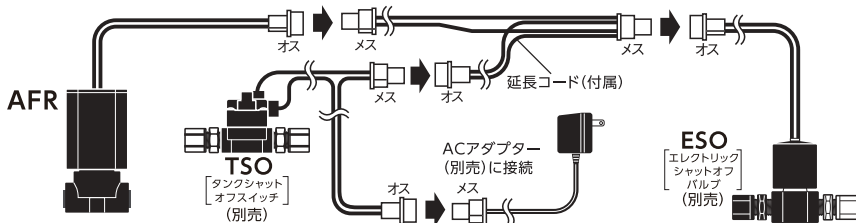


加圧ポンプを併用する場合

AFRの電源ソケット(オス)を付属の延長コードのソケット(メス)に差し込みます。次に延長コードのソケット(メス)を加圧ポンプの電源コードのソケット(オス)に差し込み、片側のソケットをACアダプターのソケット(オス)に差し込み取り付け完了です。



ESO(エレクトリックシャットオフバルブ)を併用する場合



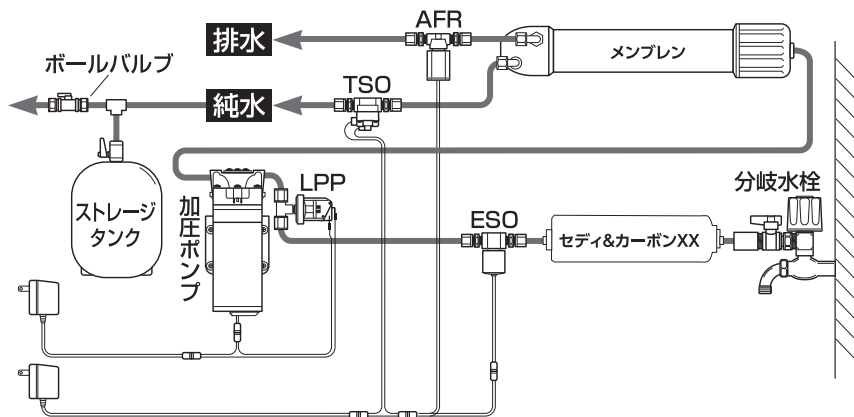
※ESOを併用し、さらに加圧ポンプを使用する場合は、必ず加圧ポンプの電源を別にして下さい。

使用上の注意

- 使用中は、水圧がかかるので、チューブの接続を確実にし、各コネクターは、根元までしっかり差し込んでください。
- 水漏れ等の損害による補償は、当社では一切致しません。予めご了承ください。

他のオプションパーツと組合せ、さらに便利なシステムを構成することができます。
以下の接続例を参考にしてください。

ストレージタンクに水を溜めてから使用する場合の構成図



圧力タンクに一度純水を溜め、その後水槽に純水を流し入れる場合のオプションパーツ接続例です。

ストレージタンク内にかかる水圧が $2.8\text{kg}/\text{cm}^2$ 以上まで上がるとTSOが感知し、ESO・AFRの電源をOFFにします。給水が遮断されたことでLPPがポンプを止めます。

この場合ポンプとLPPの電源は必ず他の電源と別にしてください。

オプションパーツ・シリーズ

◆TSO(タンクシャットオフスイッチ)

タンク内の圧力が2.8kg/cm以上まで上がると、ESO・AFRの電源をOFFにし、2.1kg/cm以下に下がるとONにします。

◆ESO(エレクトリックシャットオフバルブ)

TSOから信号を受け浄水器への水の供給を遮断する電磁弁です。

◆ストレージタンク

タンク内には、ゴム製の真空貯水袋があり、その外側には、約0.7~1.0kg/cmのエアアが注入してあります。一度入った純水はこのエアアの圧力で押し出されます。

◆LPP(ロープレッシャーポンプスイッチ)

ポンプの入り口水圧が1.6kg/cm以下になるとポンプの電源をOFFにし、空回りを防ぎます。(感知水圧は0.7~3.5kg/cmまで調整可能)

◆加圧ポンプ

水圧の低い環境で使用し、メンブレンへの供給水を加圧します。

保証書

保証期間：販売日より1年

保証期間内に正しい使用方法で使用し、故障が生じた場合、無償で修理または本体の交換を致します。以下は無料修理対象外です。

- 改造、分解等を行った場合
- 誤った使用方法
- 水没、落下、天災地災による故障
- この保証書または日付や印がない場合

販売店記入欄 販売年月日: 年 月 日

印

※本製品の故障により生じた生体の病気、死亡等についての補償は一切致しません。予めご了承ください。

本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。